



第 129号 2014年 12月 10日 (水)

発行

NPOライフケア浜松 ☎ 053-426-0691

浜松市南区恩地町 263

(株)LCウェルネス

デイホーム・ここ倶楽部 ☎ 053-427-3244

浜松市南区恩地町 263

よっせ

たそがれ 黄昏のとき

すでに秋は去りましたが、日はますます短くなっています。

秋の日は釣瓶落とし、と言いますが、まことにふさわしい言葉と感心します。ただ若い人たちには「釣瓶」が通じない向きもあるうかと思えます。「朝顔に釣瓶とられて貰い水（加賀千代女）」は名高いが、「落語家でしょ？」そうですね。笑福亭鶴瓶の名前も起源は釣瓶、話を落とす、ことから採ったのでしよう。

釣瓶とは井戸の水汲むための道具で、井戸の底に向かって一気にまっすぐ落ちていく。あれはなかなかスカッとして気持ちいいものです。今頃の夕陽も一気に落ちて、夜の帳（とばり）につつまれていきます。秋も深まるとなにやら寂しい気分になります。

愁殺（しゅうさい）

はなはなだしく悲しませること、と辞書にあります。よく雰囲気の出た言葉です。最近知りました。「秋風蕭々（しゅうしゅう）」として人を愁殺す、出るもまた愁え、入るもまた愁う・・・」

秋風がもの悲しい音を立てて吹き、たとえようもなくせつなくさびしい家の外に出ても愁いに沈み、内に入っても寂しい・・・(中国の古歌だそうです)



秋から冬に一人で風を聴いていると寂しい。でも、どこか愁いを楽しんでいるような気分もうかがえます。この時期は熱燗が美味しくなるのでよろしい、と思えます。

ここ倶楽部 朝市

12月 10日(水) 9:30~

- ・採れたて新鮮野菜
- ・花・野菜の苗
- ・ぬか漬け
- ・各種のおいしいお総菜もあり

お誘い合わせて、ぜひおいで下さい

師走になると毎年、と
きの過ぎ去る速さを痛感
します。今年も暮れか、
まさに「歳月は人を待た
ず」の言葉通り。何をな
すこともなく、いたずら
に馬齢を重ねておるのだ
な、と嘆きます。老年は
黄昏どき。「一日(いちじ
つ)再び晨(あした)な
り難し」(一日に二度目の
朝はない 陶淵明) う



まいこと言いますね。し
かし、老境には老境なり
の素晴らしき、若さには
ない魅力もあるのです。
「何も若いころのように
あくせくすることもない。
老人は気がるで気まぐれ
でいい。それが人間の
だから」と、かの文豪ゲ
ーテも言っているそうで
す。(負け惜しみかしら)

先生泣かせ?

今年生まれた子供の名

前のランキング。生命保
険会社が発表しました。
男子は「蓮」「大翔」「陽
向」「陽太」の順。女子は
「陽菜」「凜」「結菜」「葵」。
読み方がまたさまざま。



あえてここには書きませ
ん。すんなり読める字は
少ないですね。同じ字で
も色々な読み方があるそ
うです。幼稚園や学校の
先生は呼ぶのに苦労する
でしょうね。

高齢になっても名前は
変わらないでしょう。す
ると八十年後の介護施設
「こくらぶ」の利用者
の爺ちゃん・婆ちゃんた
ち。蓮じい、凜婆ちゃん、
と想像すると愉しいです
ね。でも、あまり爺ちゃ
ん婆ちゃんという感じは
出ませんが、いかがなも
のでしょうか。

王安石

今から千年ぐらい前に
中国にでた政治家。財政

難を解決するために彼は、
貧しい人々の暮らしを豊
かにすることを考えまし
た。貧困層が豊かになれ
ば、需要も増え、景気も
良くなり、自然に税収が
増える。中小農民や中小
零細商人を救済すること
で、国庫を豊かにしよう
と考えました。彼の理想
は大地主や大商人をバッ
クにする保守派の妨害で
実現しませんでした。

勝ち組、負け組とい
うのはイヤな言葉ですが、
いつの世も庶民に陽が当
たることは難しいようで
す。それでも総選挙のた
びに、日本にもこういう
政治家が登場してほしい
な、と思います。

季節の句

湯豆腐や男の嘆ききくこ
とも 鈴木真砂女

作者は銀座
の小料理屋の
女将。湯豆腐、
いいですね。
ついグチが口
をついてしま



うこともあります。男は
弱いね。

◆11月1日 昼休みの会話

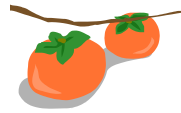
「あなた、若いわね～」
「そんなことないわよ、あなたの方が若く見えるわよ」
「あなた外見が若く見えるもの」
「いや、あなた若いわね～」

◆11月4日 眠気に負けず

風もなくいいお天気。公園に行き、気持ちいいね！なんてお話しをし、紅葉の色づきを見ながら歩きました。ベンチで休憩。しばらくすると、皆さん目をつむっている！！声をかければ目は開くが、また閉じる・・・暖かさと歩いた疲れとで、眠気と戦っていた皆さんでした。

◆11月5日 贅沢、贅沢！

今日のおやつは大きな完熟柿、丸々ひとつをスプーンですくって食べました。きれいにスプーンですくって柿の皮の器を作ってくれた方も。



「柿食べば 笑顔はふれる ここ倶楽部」

◆11月13日 女性は買い物がお好き

生活リハビリとして、買い物へ行きました。あれやこれや探して手にしてカゴに

入れて。その間40分！！普段、こんなに歩かない。女性の買い物の時間は、年齢が経っても長～い（笑）

◆11月15日 芳川北小でのサプライズ
以前、ユニバーサルデザイン の
体験学習で来所の芳川北小

4年の学習発表会に招待して頂きました。何を発表するのかな（^o^）？と楽しみにし



ていると、手話や点字、そして、ここ倶楽部での体験を発表。思わぬサプライズ！「お年寄りになると当たり前になっていたことができなくなってしまいうけれど、ここ倶楽部のお年寄りは皆さん元気でした！」。ご利用者共々、職員も胸が打たれました。

◆11月19日旅行近し

介護保険外で、あさってから1泊2日の伊勢旅行。旅のしおりもできました。「妹が旅行用にちよつきを買ってくれた」とTさん。「孫におみやげ何がいいか聞いたよ」とMさん。「風邪をひかないようにしにゃあ」とIさん。皆さんとっても楽しみにされて



うれしそうです。

◆11月24日 干し柿作り

ご利用者の方がしぶ柿を籠いっぱい持って来て下さいました。Tさんが「食べてみるか」と一切れ食べてみました。口に入れた時は「柿の味でおいしい」、噛みだすと口いっぱいなんとも言えない渋さがひろがったそうです。皆さんで皮をむいて枝に紐をつけ、干し柿にしました。

◆11月25日 雨日和

今日は朝から雨。雨の日は体調が優れないご利用者様が多く、気分も落ちこみますが、ここ倶楽部に来ればいつもの顔ぶれと顔を合わすだけで元気が出てくるもの。一番の元気の源はやはり人ですね。

◆11月29日 締めは鍋もので(^_^)

お昼は豆乳カレー鍋。皆さんに材料を切ってもらって頂き、お鍋山盛りにしてグツグツ煮ましたよ。自称花嫁修業中（笑）の私が当番の時は、いつも皆さんの協力を得てお昼を作ることができています。本当にありがとうございます！！

